

6月運営委員会のご報告です

阿蘇フォーラムのみなさん

宮本です。

九州直撃かと思われた台風4号でしたが、幸いそれてくれたので大きな被害は無く済みました。やっぱりこの梅雨も、しっかり雨には恵まれそうですね。

さて、先日の阿蘇フォーラムの運営委員会は、みなさまお疲れ様でした。話が盛り上がってしまって予定の10時を過ぎてしまい、青年の家には大変ご迷惑をお掛けしました。

【ご出席】

高森ボランティア協会の齋藤さん、阿蘇グリーンストックの山内さん、一宮のみやび+1から松下さん、時田さん、JA阿蘇からは石松さん、阿蘇JCのOBの西村さん、九州バイオマスフォーラムの中坊さん、阿蘇町の野上さん、デザインセンターからは秋吉さんと山辺さん、そして阿蘇フォーラムの井委員長と下城副委員長、そして青年の家の押方さんと私宮本でした。

またゲストとして、NPO「ETIC」の宮城さん、熊本のNPO「KP」の濱元さん、UFJ総研の牧さんが参加されました。

【議題】

主に、この秋の阿蘇フォーラムのまるごとフェスタについての企画提案でした。

宮城さんと中坊さんから、以下について提案内容の説明があり、質疑と意見交換が行われました。

- 1) 阿蘇仕掛け人市(まるごとフェスタ)
- 2) 学生インターン派遣事業(通年)
- 3) 阿蘇STYLE事業(まるごとフェスタ?)
- 4) 阿蘇キャリアナビ事業(通年)

特に、フェスタでは、阿蘇の仕掛け人たち(というか、フォーラムのメンバーのような変わり者たちかな・・・?)と、阿蘇や全国の学生・若者たちとの、集団お見合いの場を持つ、と言う発想は、つまりはいつもやっている阿蘇見本市の正常な発展型なので大いに賛成だ、という意見が大勢でした。

また、2)と4)は、通年に渡って事業として進めるべきだとの意見が出ました。

一方、全国から学生を受け入れるにあたっては、阿蘇は都市に欠けている価値観や生き方や職業などの貴重な財産を持っており、自分たちがやっていることを基本に自分たち主体でやっていき、そこに+のモノが入って来るのを受け入れれば良いのではないかと、というたいへん足が地に着いた意見が交わされ、さすがに阿蘇はすごいと全国をまたにかけて活躍されている「ETIC」の宮城さんをうならせていました。

【運営方針】

ところで、阿蘇フォーラムの運営方針についての質問も出されましたが、

1) 阿蘇地域のネットワーキングを進める

2) 阿蘇の各地の地域づくりの支援を進める

という2点の基本方針に沿って、上記の提案検討も含めて今後を進めると言うことで、みなさんの了承をいただきました。

【次回】

これを受けて、近くこの事業の参加希望者を中心にした作業部会を開き、そこでの検討結果を次回の運営委員会に提出することになりました。

作業部会の日時は、調整の上、追ってご連絡します。

次回の運営委員会は、6月29日(火)夜7:00から、青年の家で行われます。

【第4回 阿蘇フォーラムまるごとフェスタ】

また、今年の「阿蘇フォーラムまるごとフェスタ」は、10月30(土)、31(日)の二日間で決定しました。

さあ、今年もますます面白くなりそうです・・・！！

以上です。

「阿蘇フォーラム」事務局

〒869-2692 阿蘇郡一の宮町宮地6029-1 国立阿蘇青年の家 内

電話 0967-22-0811 FAX 0967-22-0814

阿蘇フォーラム・メーリングリスト asoforum@freeml.com

事務局長 宮本孝志 電話 0967-62-3006 FAX 0967-62-2079